

平成22年12月14日

お知らせ

資料提供先

三次記者クラブ

尾道松江線の建設現場を 地元小学校の全校児童が見学します

～切った竹の中からはなにがでてくるのかな？橋梁の工事現場を見学～

庄原市立口南こうなん小学校の全校児童が、国土交通省三次河川国道事務所が整備中の中国横断自動車道尾道松江線の現場を見学します。

今回案内する現場は、庄原市口和町で施工中の湯木川橋ゆきがわばしの下部工事です。湯木川橋は急峻な地形の箇所では橋工（最大高さ32m）より施工するのが特徴で深礎杭掘削完了時は橋標高から深礎杭孔底まで36.0mの高低差があります。この工事の見所は、竹をスパッと切ったような形の竹割り型構造物とそこから橋脚がタケノコのように延びてくる工事の様子です。

国土交通省三次河川国道事務所は、工事現場の間近での見学を通し、土木技術に興味を持つとともに、土木技術の重要性について理解していただくことを目的として、今回の見学会を開催します。

日 時：平成22年12月15日(水) 14:30～15:20

※小雨決行

集合場所：庄原市立口南小学校（庄原市口和町永田3番地2）

〔 14:10頃出発。 〕

湯木川橋工事現場（別添「現地集合場所案内図」参照）

〔 14:30頃～15:20頃 工事の説明と現場見学が行われます。 〕

対 象：庄原市立口南小学校の児童・先生 約80名

※構造物の名称は、仮称です。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所

副所長（道路担当）

石川 庄嗣いしかわ しょうじ

【担当】建設監督官

高橋 渉たかはし わたる

【広報担当】調査設計課長

丹後 浩一たんご こういち

電話番号（0824）63-4121（代表）

《 参 考 》

1. 湯木川橋について

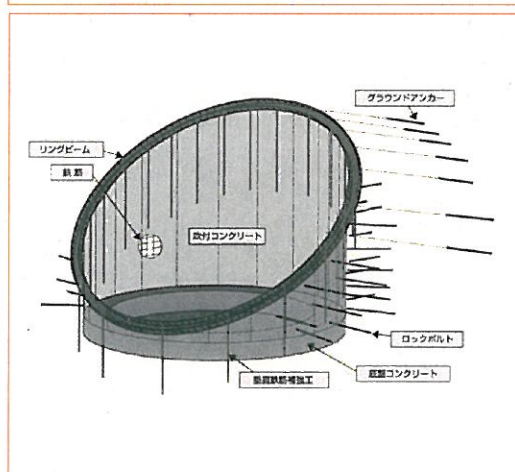
湯木川橋は、庄原市口和町で工事が進められている橋長315.5m、幅10.20mのコンクリート橋で、地上高が約50mあります。

今回現場をご案内する湯木川橋の下部工事では、湯木川橋の土台となる橋脚を造っており、この工事が完成した後は、橋の桁をつくる上部工事に取りかかります。

2. 今回の現場見学会について

今回の現場見学会では、湯木川橋の橋脚工事のうち、クレーンで鉄筋組立しているところを主に見学していただきます。この工程は、構造物を支えるうえで最も重要な箇所での施工で、太い鉄筋を高い位置からつり込み組み立てているところが見どころです。

この工程以外には、児童に、クレーンのスケールモデルや実際に使用している鉄筋を展示してわかりやすく説明する予定です。



※構造物の名称は仮称です。

[illegible]

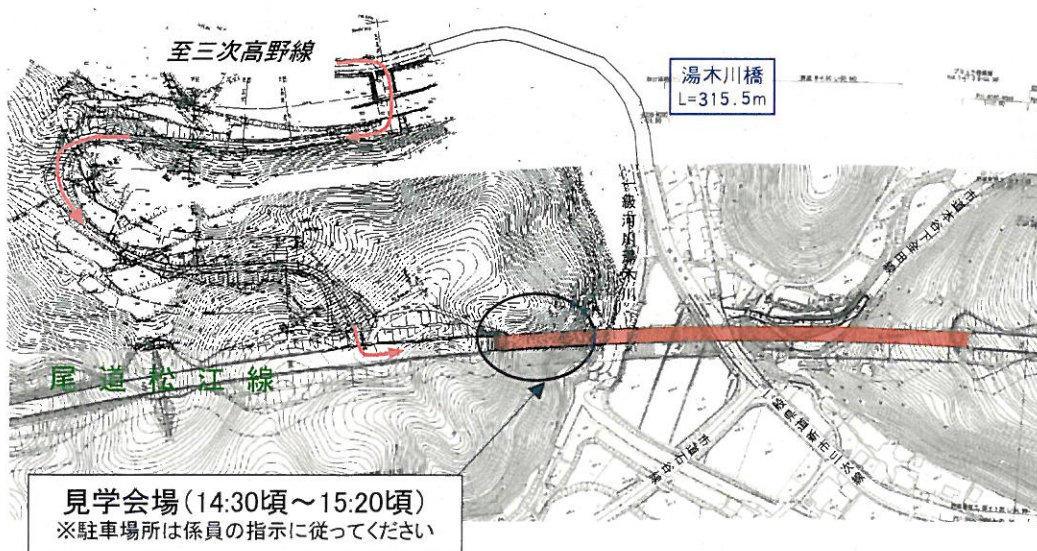
見学会が行われる場所

2. 集合場所



※尾道松江線建設事業の全体的な説明と湯木川橋の工事の概略説明は、工事現場で行います。

〔見学会場周辺拡大図〕



※現地での見学は15:20頃迄です。